

レアメタル資源再生技術研究会

設立総会に180人超

中部でコンビナート構想

【名古屋】中部地区でレアメタルの排出、回収、再生利用にかかわる企業や行政・研究機関、大学関係者などが16日、名古屋市中村区のウインクあいちに参集し、レアメタル資源再生技術研究会の設立総会を開催した。昨今のレアメタルへの関



180人を超える参加者が集まった

心の高さから、180人を超える参加者が集まった。

同会は、名古屋大学の伊藤秀章教授が提唱する「レアメタル資源再生コンビナート構想」の実現に向け活動する研究会。資源再生・回収技術の実用化、事業化に向け産学官が連携して取り組む。設立総会では発起人を代表し、牛込進氏（岐阜県工業会会長、TYK会長）があいさ

つ。その後、規約や、役員人事について報告がなされた。また、今後の事業計画案として本年度中に3分野で分科会の設置を検討することや、

公的支援応募への協力、支援を行ってこころなどが提案された。

総会後には記念講演を開催。産業技術総合研究所サステナブルマテリアル研究部門の中村守部門長、東京大学の藤田豊久教授、伊藤教授が講演を行い、参加者はレアメタル研究の最新動向について熱心に聴講した。なお、役員は以下の通り。▽会長▽伊藤秀章氏▽副会長▽牛込進

- 氏▽理事▽市野良一氏（名大教授）▽理事▽河邊憲次氏（シーエムシー技術開発社長）▽理事▽芝田隼次氏（関大教授）▽理事▽中村崇氏（東北大教授）▽中村守氏▽理事▽平澤政廣（名大教授）▽理事▽藤田豊久氏▽理事▽室井利行氏（TYK技術統括部長）▽監事▽藤澤敏治氏（名大教授）。